

令和5年度入学者

募集要項

Web出願の導入に伴い、一部変更があります
項目〔4. 出願日程 及び 提出書類〕及び〔5. 検定料〕の記載事項を一部変更いたしましたので内容にご留意ください。



RYUKOKU
学校法人 旭川龍谷学園

旭川龍谷高等学校

ASAHIKAWA RYUKOKU HIGH SCHOOL

〒078-8340 北海道旭川市東旭川町共栄15-2

TEL(0166)39-2700 (代表)

FAX(0166)39-2704 (事務室) FAX(0166)39-2705 (職員室)

E-mail: post@ryukoku.info

<http://www.ryukoku.info/>

旭川龍谷

検索



1. 学科・コース・募集人員

- (1) 募集定員 : 全日制課程・普通科(男女) 定員240名
 (2) コース募集人員 : ●特進コース 80名 ●キャリアデザインコース 160名

2. 推薦入試

(1) 学業特待生推薦

- ① 対象コース : 特進コース(難関突破フィールド・文武両道フィールド)・キャリアデザインコース
 ② 募集基準 : 学習点が216点(Eランク)以上の生徒。専願志願者に限る。
 ③ 試験科目 : 本人面接と作文記述(作文の課題:「高校生活の目標」400字以内)
 ④ 奨学金給付内容と学習点基準 : 2ページ 6. 特待生制度【表1】を参照。
 ※「特進コース」は、出願時に「難関突破フィールド」か「文武両道フィールド」かを選択。

(2) 体育・文化特待生推薦

- ① 対象コース : 特進コース(文武両道フィールド)・キャリアデザインコース
 ② 募集人員 : 各部とも若干名 但し、野球の募集人員枠は5名以内(日本高野連規則により)。
 ③ 募集基準 : 体育、文化部門に優れ意欲旺盛な生徒。中学校の推薦が必要。専願志願者に限る。
 ④ 試験科目 : 本人面接と作文記述(作文の課題:「高校生活の目標」400字以内)
 ⑤ 奨学金給付内容と対象となる部活動 : 2ページ 6. 特待生制度【表2】を参照。

(3) 入試日程

- ① 試験日 令和5年 1 / 20 (金) …… 8:30~12:00 【試験会場は本校】
 ② 合格内定 令和5年 1 / 31 (火) …… 【在籍の中学校長を通して通知します】
 ③ 合格発表 令和5年 2 / 25 (土) …… 10:00 【郵送及び本校ホームページ上で発表します】
 ④ 入学手続き 令和5年 3 / 23 (木)・24(金) …… 9:00~14:00

3. 一般入試

(1) 5教科型試験

- ① 対象コース : 特進コース
 ② 試験科目 : 国語・数学・英語・理科・社会 (英語はリスニングテストを含む)
 ※ 出願時に「難関突破フィールド」か「文武両道フィールド」かを選択。

(2) 3教科型試験

- ① 対象コース : キャリアデザインコース
 ② 試験科目 : 国語・数学・英語 及び 面接 (英語はリスニングテストを含む)

(3) 入試日程

- ① 会場下見 令和5年 2 / 13 (月) …… 13:00~15:00 【試験会場は本校】
 ② 試験日 令和5年 2 / 14 (火) …… 8:30~15:00
 ③ 合格発表 令和5年 2 / 25 (土) …… 10:00 【郵送及び本校ホームページ上で発表します】
 ④ 入学手続き 令和5年 3 / 23 (木)・24 (金) …… 9:00~14:00

4. 出願日程 及び 提出書類

※ Web出願の導入に伴い、変更した箇所です

受付	日程		中学校を通じたの提出書類			
	Web出願受付期間 (受験生が行う)	書類受付期間 (中学校が行う)	志願者 名簿	専願 調査書	推薦書	個人 調査書
(1) 志願者事前受付		令和4年12/1(木)~ 6(火)	○	○		
(2) 推薦入試受付	令和4年12/7(水)~20(火)	令和5年 1/6(金)~12(木)	○		○※	○
(3) 一般入試受付	令和5年1/16(月)~27(金)	令和5年 2/1(水)~ 7(火)	○			○

※ 推薦書は、体育・文化特待生のみ必要です。

5. 検定料

※ Web出願の導入に伴い、変更した箇所です

- (1) 20,000円
- (2) 別紙『Web出願の手引き』に従って納入してください。
- (3) Web出願受付期間内に支払いを完了してください。

6. 特待生制度

(1) 学業特待生制度

【表1】

(2) 体育・文化特待生制度

【表2】

区分	奨学金給付内容		学習点基準	
	入学金	授業料	ランク	学習点
1種	全額	全額	A・B・C	256～315点
2種	20万円		D	236～255点
3種	10万円		E	216～235点

区分	奨学金給付内容		対象クラブ
	入学金	授業料	
1種	全額	全額	<体育系>野球・柔道・陸上競技 ラグビー・女子バレーボール 剣道・男女バスケットボール バドミントン・男子サッカー 等 <文化系>吹奏楽・合唱・書道 等
2種	20万円		
3種	10万円		

※「学業特待生推薦」及び「一般入試」の専願志願者のみ対象となります。

※「体育・文化特待生推薦」志願者のみ対象となります。
 ※「体育・文化特待生」については本校から依頼します。

- ※ 学業・体育・文化特待生も入学後、授業料に関する国の就学支援金関係書類を必ず提出願います。
 ※ 学業・体育・文化特待生の奨学金給付の入学金・授業料は、公的助成金を差し引いた額になります。

7. 独自の就学支援制度

- 生活保護（生業扶助）受給世帯、又は保護者等全員の道府県民税・市町村民税所得割額が非課税世帯の場合、入学金の全額または半額を給付します。

- ※「特待生制度」との併用は出来ません。
 ※ 入学時には一度納入していただき、該当の方には後日返金致します。

区分	就学支援内容
専願入学者	入学金全額
併願入学者	入学金半額

8. 入学時優遇制度

- (1) 専願優遇：専願入学者に入学金5万円を給付
 - (2) 弟妹入学者優遇（入学時に兄・姉が在籍の場合）：入学金5万円を給付・父母の会費は半額を免除
 - (3) 双子入学者優遇：第一子の入学金の半額を給付・父母の会費は半額を免除
- ※「入学時優遇制度」同士、及び「特待生制度」・「独自の就学支援制度」との併用は出来ません。

9. 授業料等と諸経費

(1) 入学時納入金（初年度のみ）

入学金 *1	265,000円
諸会費入会金 （父母の会・後援会・生徒会入会費）	6,800円
合計	271,800円

*1 旭川市私立高等学校等入学一時金減免補助金
 15,000円を差し引いた金額です。

※ 国・北海道・旭川市の各制度内容については、
 変更になる場合がありますのでご了承願います。

(2) 毎月の校納金

授業料 *2	33,000円
維持費 *3	3,500円
父母の会費	600円
後援会費	3,000円
生徒会費	2,000円
施設拡充整備協賛費	4,000円
合計	46,100円

*2 高等学校等就学支援金(国の制度)が適用されます。
 (3ページをご覧ください)

*3 私立高等学校等授業料軽減制度(北海道の制度)が
 適用されます。(3ページをご覧ください)

年収目安が約590万円未満の世帯は、
 授業料が無償となります。

10. 高等学校等就学支援金（国の制度）

この制度は、国が私立高校等の月々の授業料負担を、世帯の所得に応じて段階的に軽減する制度です。

■基準及び支給額（年収はあくまで目安です）

年収の目安	所得判定基準（算定基準額）	支給額
約590万円未満	154,500円未満	月額 33,000円（最大）
約910万円未満	154,500円～304,200円未満	月額 9,900円

対象の認定は、「所得判定基準額（算定基準額）」により行います。

同じ年収でも家族構成等により課税標準額等が異なりますので、課税証明書等を御確認ください。

※所得判定基準（算定基準額）＝市町村民税の課税標準額 × 6%－調整控除の額

（政令指定都市の場合は、調整控除の額に3/4を乗じてください。）

- ・手続きは、入学後に学校を通じて行います。
- ・就学支援金は、学校設置者が代理受領して、授業料に充てます。
- ・本校の場合、認定されるまでは通常の学費を納入していただき、認定後に返金致します。

11. 私立高等学校等授業料軽減制度（北海道の制度）

この制度は、北海道が私立高校等の月々の授業料負担を、世帯の所得に応じて段階的に軽減する制度です。

■所得基準及び支給額（年収はあくまで目安です）

年収の目安	所得判定基準（算定基準額）	支給額	家計急変世帯
			就学支援金と合わせて 最大35,000円 <small>（授業料等や、現在支給されている 就学支援金の額により異なります）</small>
約590万円未満	154,500円未満	月額 2,000円（最大）	

- ・手続きは、入学後に学校を通じて行います。
- ・所得基準の確認方法については、就学支援金と同様です。
 なお、家計が急変した世帯については、家計急変後の所得に応じて支援を決定します。
- ・授業料軽減補助金の支給は、北海道から学校設置者に対し行い、授業料に充てます。
- ・本校の場合、認定されるまでは通常の学費を納入していただき、認定後に返金致します。

その他に、北海道の「奨学のための給付金制度」や公益財団法人北海道高等学校奨学会の「奨学金貸付制度」「入学資金貸付制度」を合わせて活用すれば、授業料等以外の教育費及び入学金負担額は相当軽減されます。

◆公的奨学金に関するお問い合わせは【事務局奨学金担当】がお受けします。TEL：0166-39-2700(代)



個別進学相談・予約受付中
 疑問や相談がありましたら、
 なんでもご連絡ください。

電話 またはホームページからお申し込みください

2022.6月～12月